



1. 会期

2014年6月4日(水)～6月6日(金)

2. 開催場所

東京ビッグサイト

IFFT インテリアライフスタイル 会場内

3. 参加メーカー / 団体

計 19 団体 (詳細は別途添付パンフレットを参照)

4. 来場者数 (数字) は 2013 年実績

□ 4日(水) : 9,806名(8,286名)

□ 5日(木) : 9,347名(8,669名)

□ 6日(金) : 8,647名(8,501名)

□ 3日間合計 : 27,827名(25,456名)

5. 収支

別途添付資料参照

6. 総括

メサゴ・メッセフランクフルト(株)との協力体制のもとインテリアライフスタイル内に展覧した。今回で10回目を迎えたNIPPONSANは、合計16コマ、参加団体19を数え過去最大規模での開催。12道県から集まった、革、鉄、木、土、ガラス、紙、布などの素材からつくられる様々な商品や、各地の農産物からなる食品までが、全長30Mにも及ぶひとつつながりのブースで展開され見応えのある展示となった。

その一方、インテリアライフスタイル全体での集客は上がっているようだがNIPPONSANブースまで人が流れてきていない様子が伺えた。展示エリアとNIPPONSANの内容にギャップがあったとの出展者の声もあり、ライフスタイル展内での適正なコマ位置についてなどを含め、よりいっそうメサゴ・メッセフランクフルト(株)との協議を重ねていく必要がある。

7. 反省点

出展者が増えきていることにより、情報の取りまとめや擦り合わせに時間がかかり、展示計画やパンフレットの制作がギリギリのタイミングでの進行となっている。運営側と出展者との間で、なるべく早い時期

に精度の良い情報を共有することが必要となるため、情報共有のフォーマットを見直すなど、時間のない中でより良い運営となるよう検討していく必要がある。

8. 申し送り

- a: 新規法人会員獲得のためのプラットフォームとしての活用
- b: インテリアライフスタイルリビング事務局との事前協議の強化
- c: 参加メーカーが積極的に運営に関われる方法の検討
- d: MIJP ユースとの連動

9. 会場風景：NIPPONSAN



